

II 三宅島農業就業体験の実施結果

3. 意見交換会及び事後アンケートの結果のまとめ

アンケートのお願い

今回の農業就業体験に関しまして下記のアンケートへご回答お願いいたします。

回答者:氏名【参加者A】 48歳 女性

①三宅島に訪れたのは何回目ですか？

(2)回目

②三宅島の印象はいかがですか？

自然豊かである。ファーストフード、コンビニが無い点が良い。

③農業体験について

・体験内容はいかがでしたでしょうか？

実際に農場を見学しつつ、農家さんのお話を伺うことは良い経験となりました。

・開催時期・プログラムの全体的な印象はいかがでしたでしょうか？

全体的に早めに終わるプログラムだったが、初来島の参加者には良いと思う。

・苦労した点が有りましたら教えてください。

特になし

・得られた知識・技術が有りましたら教えてください。

補助金。助成金の手厚さ。

④受入農家様とのコミュニケーションについて

・受入農家様の印象・感想をお書きください。

日々実直に改善し、試行錯誤しながら、道を拓いてきた印象を受けました。

⑤島暮らしについて

・島暮らしの感想(良かった点)

車ありきの車社会だが、その他の不便さは感じませんでした。

・島暮らしの感想(気になる点、悪かった点)

急なスコール、土砂降りは気になりました。この島で天気予報はあてにならない？

⑥島民との交流

・ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

今回ですべては理解できませんが、全体的に好印象です。

⑦農業への就業について

・就業したいと思いましたが？

将来的に就業は望んでいますが、迷うところです。兼業ならば出来るかも。

・理由をお書きください。

水道光熱費、家賃etc. 定額出費確保に不安が残る。

II 三宅島農業就業体験の実施結果

⑧三宅島への定住について

・定住したいと思いましたが？

いつか定住してみたい。

・理由をお書きください。

“足るを知る”生活出来る。原発が無い。

⑨全体的な印象・感想をお書きください。

自然豊かではあるが、農業は農薬使用率が高い印象。物価も高め。

除草剤 グリホサート・ラウンドアップは人体、生態系に悪影響があることは海外事例で明白なこと。

裁判に負け、多額の賠償金を支払う現状があるのに、この島でも使用されていることは残念です。

負の遺産です。ガン、発達障害 etc.

II 三宅島農業就業体験の実施結果

アンケートのお願い

今回の農業就業体験に関しまして下記のアンケートへご回答お願いいたします。

回答者:氏名【参加者B】 49歳 男性

①三宅島に訪れたのは何回目ですか？
(初めて)

②三宅島の印象はいかがですか？
自然が豊か。 自然の豊かさと、厳しさがいっしょに感じる事が出来る。

③農業体験について

- ・体験内容はいかがでしたでしょうか？
限られた時間の中、4軒の農家さんを訪問することができて良かったです。
島の観光も一通りできて、非常に良かったです。
- ・開催時期・プログラムの全体的な印象はいかがでしたでしょうか？
台風の時期ですが、開催できてよかったです。
3泊4日の日程も丁度よいです。
- ・苦労した点がありましたら教えてください。
こちらに来る前はコンビニがない事を心配していましたが、実際に来ると大丈夫でした。
- ・得られた知識・技術がありましたら教えてください。
島の気候に合った栽培方法。 男結び。

④受入農家様とのコミュニケーションについて

- ・受入農家様の印象・感想をお書きください。
よい話だけでなく、悪い話や厳しい点、課題なども教えていただき大変ありがたかったです。

⑤島暮らしについて

- ・島暮らしの感想(良かった点)
自然の豊かさ。 人のあたたかさ。
- ・島暮らしの感想(気になる点、悪かった点)
内地との移動の不便さ

⑥島民との交流

- ・ご意見・ご感想をご自由にお書きください。
宿泊施設でのお話も大変貴重でした。

⑦農業への就業について

- ・就業したいと思われましたか？
保留。
- ・理由をお書きください。
風や雨などの気候環境が農業に対して厳しい印象。

II 三宅島農業就業体験の実施結果

⑧三宅島への定住について

・定住したいと思いましたが？

保留。

・理由をお書きください。

上記同様の気候環境が健康面にも厳しい印象。

⑨全体的な印象・感想をお書きください。

農業のみならず、みやけの空気や風景を実際に感じる事ができて良かったです。
これからの人生に大きく影響を与えるような非常に貴重な経験となりました。

II 三宅島農業就業体験の実施結果

アンケートのお願い

今回の農業就業体験に関しまして下記のアンケートへご回答お願いいたします。

回答者:氏名【 参加者C 】 21歳 女性

①三宅島に訪れたのは何回目ですか？

(1回目)

②三宅島の印象はいかがですか？

自然豊かでとても惹かれた。

③農業体験について

・体験内容はいかがでしたでしょうか？

農業初心者の私からすると、とても良い内容でした。

お話だけでも十分な内容です。実際に体験して、より現状や方法を+αで知れました。

・開催時期・プログラムの全体的な印象はいかがでしたでしょうか？

夏休み明けの人の少ない時期に開催することで混雑を避けられ、プログラム通り、島民の方との交流も思い通りにできたと思います。

・苦労した点が有りましたら教えてください。

特になし

・得られた知識・技術が有りましたら教えてください。

作物の特徴。(細かい知識)

④受入農家様とのコミュニケーションについて

・受入農家様の印象・感想をお書きください。

分からないことを聞きやすかったです。丁寧に答えて下さり、沢山学ぶことが出来ました。

ありのままを伝えて下さり、農業(就農)についてより深く考えることが出来ました。

⑤島暮らしについて

・島暮らしの感想(良かった点)

自然と隣り合わせな生活が、魅力だと思いました。

・島暮らしの感想(気になる点、悪かった点)

特になし

⑥島民との交流

・ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

宿泊した薄木荘さんはとても気軽にお話できました。島のこと、農業のこと、沢山教えてくださいました。

また、島の自然を沢山教えて下さり、とても勉強になりました。

⑦農業への就業について

・就業したいと思いましたか？

余裕があったら就業したいです。

・理由をお書きください。

三宅では酪農を軸とした就農をしたいと考えています。

第二希望(二番目の優先事項)として農業を選択したいです。

II 三宅島農業就業体験の実施結果

⑧三宅島への定住について

- ・定住したいと思いましたが？
定住したいです。
- ・理由をお書きください。
もっと三宅について知り、発信していく目的です。
20代の目線で三宅を知り、発信して多くの人たちに拡散したいと考えています。
その為にこれから勉強し、知見を広げてまいります。

⑨全体的な印象・感想をお書きください。

農業では自分の知りたいことは全部知ることができました。
体験も楽しかったですが、まずは話を聞くことにより、実際に就農している人たちの本音を聞いて、改めて“就農”に対するメリットだけでなく大変さやデメリットも感じ取ることができ、本気で就農に対して考えるきっかけができました。
また、人脈も増え、島民の方との交流も沢山できました。これから、また何回も三宅島に移住する迄は、訪れたいと強く思っているのも、良い縁ができとても嬉しく思っています。
これからの将来を考える上で、良い材料(財産)となりました。ありがとうございました。

II 三宅島農業就業体験の実施結果

東京諸島漁業農業就業体験アンケート

【回答者：参加者 A 48 歳 女性】

《 全員の方へご質問します 》 下記の間 1～問 3 にお答えください。

問 1. 就業体験に参加した島への移住意向について

○印	以下の選択肢から最もあてはまるものに○をつけてください。
	① すでに移住した、または移住を決意した
○	② 移住を前向きに検討中である / 時期については未定
	③ 移住しようか検討中だが、不安がある
	④ 移住はしない方向で考えている
	⑤ その他 ()
	※その他記載例：就業体験に参加した島以外で移住を検討している 移住はしないが農家（漁師）として就業予定

問 2. 移住先の選定の役立つ情報について

	1	2	3	4
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	非常に役立つ	やや役立つ	あまり役立つ たない	全く役立つ たない
自治体や公的組織のホームページの情報充実		○		
就職サイト、住宅サイトなどのテーマ別ホームページとの連携			○	
移住者のブログや移住者への取材記事の充実		○		
移住者や田舎暮らしをテーマとした専門誌における記事掲載		○		
一般の書籍・雑誌における紹介記事掲載			○	
テレビ番組を通じた地域の魅力発信				○
移住相談会、移住セミナーの開催		○		
自治体（役所等）への相談窓口の設置		○		
都心での相談窓口の設置		○		
各地域の民間事業者・NPO による相談窓口の設置		○		
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	1 非常に 役立つ	2 やや役 立つ	3 あまり役 立た ない	4 全く役 立た ない
気軽に来訪できるイベントの開催		○		
地域との相性を確認できる場の創出	○			
知人・友人からの口コミ		○		
その他 ()				

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問 3. 移住政策のために政府や自治体に希望する制度について				
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような制度が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください） ※①から⑤以外に役立つと思う制度がありましたら「⑥その他」にご記入ください。	1	2	3	4
	非常に役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
① 住宅関連補助制度 引っ越し費用の補助、自宅購入費用の補助、一定期間の家賃補助、古民家や宅地の無償譲渡制度、増改築やリフォームの費用補助、固定資産税等の税金を一定期間免除する制度、空き家バンク制度、冷暖房等の設備費用補助等	○			
② 子育て関連補助制度 子供の医療費支援、赤ちゃん一時預かり所などの保育支援、入所料金無料などの保育料支援、学童保育無料等の支援、お出産祝いなどの制度、学校給食無料の制度、不妊治療等の助成、結婚・カップル支援制度、習い事費用の支援等		○		
③ 移住支援関連制度 移住者への資金補助、移住先までの交通費補助、都心部での移住相談窓口の開設	○			
④ 仕事関連の補助制度 起業への資金支援、漁業農業の習得支援、就農水産業者への資金支援、就農水産業の数年間のお試し期間制度、起業を支援するセミナーなどの制度、販路開拓の支援等	○			
⑤ 医療・健康関連の制度 高齢者への交通費支援、家庭への緊急通報システムの設置等		○		
⑥ その他（ ）				

《問 1 で①と回答された方へ》下記の間 4～問 6 にお答えください。

問 4. 移住決定の主な要因について（決定するまでに迷われた方はその理由もご記入ください。）

自由回答

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問 5. 移住先での生計の立て方について

自由回答

(例) 島の長期農業研修を受講、島の役場職員として就職 等

問 6. 就業体験終了後の相談先

○印	就業体験終了後に、移住について相談した方はいますか。 以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)
	① 家族に相談した
	② 就業体験の講師や役場の方に相談した。 (参考までに相談した方の名前をお聞かせください。)
	③ 特に相談はしていない
	④ その他 () ※その他 記載例：他の自治体の就業体験や移住セミナーに参加した。

《問 1 で②または③または④と回答された方へ》 下記の間 7 ～問 8 にお答えください。

問 7. 移住先として、踏み切れない理由について

○印	以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください(複数回答可)。
○	① 仕事関連が理由 うまく仕事ができるか不安、求める給与水準にない、現在の仕事のやりがいが高い 移住先では専門性を活かせない等
○	② 生活関連が理由 暮らしにあった住居が見つかるか不安、買い物など日常生活の利便性 老後の暮らしや医療・福祉環境等
	③ 人間関係関連が理由 人間関係が不安、子育て環境の変化、現在の人間関係を維持したい等
	④ 情報不足関連が理由 どこから手をつけて良いのかわからない、移住後のイメージがわからない 移住先に関する情報が無い等
	⑤ コスト関連が理由 移住に向けた資金が無い、思ったよりも生活コストが下がらない 現在よりも子育て・スポーツ・文化・イベント等の行政サービスの低下が予想されるため等
	⑥ その他 具体的に色々と突き詰めると移住する必要が無い 他の移住先に決定した (参考までに移住先をお聞かせください： 都・道・府・県 市・町・村) その他 ()

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問 8. 就業体験終了後の相談先について

○印	就業体験終了後に、移住について相談した方はいますか。 以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)
	① 家族に相談した
○	② 就業体験の講師や役場の方に相談した。 (参考までに相談した方の名前をお聞かせください。)
	③ 特に相談はしていない
	④ その他 () ※その他 記載例：他の自治体の就業体験や移住セミナーに参加した。

《 全員の方：ご記入をお願いします 》

問 9. 自由記述

- ・次回以降の東京諸島漁業農業就業体験への要望について
- ・今後の進路について
- ・相談したい事項について 等ありましたら、ご記入ください。

2023年9月頃まで様子を見ることにしました。

海外ニュースを見ていても台湾有事は目前であり、また、頻発している自然災害も気になるところ。

後悔しない選択をする予定です。

II 三宅島農業就業体験の実施結果

東京諸島漁業農業就業体験アンケート

【回答者：参加者 B 49 歳 男性】

《 全員の方へご質問します 》 下記の問 1～問 3 にお答えください。

問 1. 就業体験に参加した島への移住意向について

○印	以下の選択肢から最もあてはまるものに○をつけてください。
	① すでに移住した、または移住を決意した
	② 移住を前向きに検討中である
	③ 移住しようか検討中だが、不安がある
○	④ 移住はしない方向で考えている
	⑤ その他（ ）
	※その他記載例：就業体験に参加した島以外で移住を検討している 移住はしないが農家（漁師）として就業予定

問 2. 移住先の選定の役立つ情報について

	1	2	3	4
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	非常に役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
自治体や公的組織のホームページの情報充実		○		
就職サイト、住宅サイトなどのテーマ別ホームページとの連携			○	
移住者のブログや移住者への取材記事の充実		○		
移住者や田舎暮らしをテーマとした専門誌における記事掲載		○		
一般の書籍・雑誌における紹介記事掲載			○	
テレビ番組を通じた地域の魅力発信		○		
移住相談会、移住セミナーの開催		○		
自治体（役所等）への相談窓口の設置			○	
都心での相談窓口の設置		○		
各地域の民間事業者・NPO による相談窓口の設置		○		
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	1 非常に役立つ	2 やや役立つ	3 あまり役立たない	4 全く役立たない
気軽に来訪できるイベントの開催	○			
地域との相性を確認できる場の創出		○		
知人・友人からの口コミ	○			
その他（ ）	○			

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問3. 移住政策のために政府や自治体に希望する制度について				
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような制度が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください） ※①から⑤以外に役立つと思う制度がありましたら「⑥その他」にご記入ください。	1	2	3	4
	非常に役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
① 住宅関連補助制度 引っ越し費用の補助、自宅購入費用の補助、一定期間の家賃補助、古民家や宅地の無償譲渡制度、増改築やリフォームの費用補助、固定資産税等の税金を一定期間免除する制度、空き家バンク制度、冷暖房等の設備費用補助等		○		
② 子育て関連補助制度 子供の医療費支援、赤ちゃん一時預かり所などの保育支援、入所料金無料などの保育料支援、学童保育無料等の支援、お出産祝いなどの制度、学校給食無料の制度、不妊治療等の助成、結婚・カップル支援制度、習い事費用の支援等				○
③ 移住支援関連制度 移住者への資金補助、移住先までの交通費補助、都心部での移住相談窓口の開設		○		
④ 仕事関連の補助制度 起業への資金支援、漁業農業の習得支援、就農水産業者への資金支援、就農水産業の数年間のお試し期間制度、起業を支援するセミナーなどの制度、販路開拓の支援等	○			
⑤ 医療・健康関連の制度 高齢者への交通費支援、家庭への緊急通報システムの設置等		○		
⑥ その他（ ）				

《問1で①と回答された方へ》下記の間4～問6にお答えください。

問4. 移住決定の主な要因について（決定するまでに迷われた方はその理由もご記入ください。）

自由回答

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問 8. 就業体験終了後の相談先について

○印	就業体験終了後に、移住について相談した方はいますか。 以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)
○	① 家族に相談した
	② 就業体験の講師や役場の方に相談した。 (参考までに相談した方の名前をお聞かせください。)
	③ 特に相談はしていない
	④ その他 () ※その他 記載例：他の自治体の就業体験や移住セミナーに参加した。

《 全員の方：ご記入をお願いします 》

問 9. 自由記述

- ・次回以降の東京諸島漁業農業就業体験への要望について
- ・今後の進路について
- ・相談したい事項について 等ありましたら、ご記入ください。

内地での農業体験ツアーは1泊2日がほとんどですが、三宅島の体験ツアーは十分な日程が確保されており、非常に良かったです。

関係者の皆様には、お忙しい所、ご対応いただき本当にありがとうございました。

II 三宅島農業就業体験の実施結果

東京諸島漁業農業就業体験アンケート

【回答者：参加者 C 21 歳 女性】

《 全員の方へご質問します 》 下記の問 1～問 3 にお答えください。

問 1. 就業体験に参加した島への移住意向について

○印	以下の選択肢から最もあてはまるものに○をつけてください。
	① すでに移住した、または移住を決意した
○	② 移住を前向きに検討中である
	③ 移住しようか検討中だが、不安がある
	④ 移住はしない方向で考えている
	⑤ その他 ()
	※その他記載例：就業体験に参加した島以外で移住を検討している 移住はしないが農家（漁師）として就業予定

問 2. 移住先の選定の役立つ情報について

	1	2	3	4
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	非 常 に 役 立 つ	や や 役 立 つ	あ ま り 役 立 た ない	全 く 役 立 た ない
自治体や公的組織のホームページの情報充実	○			
就職サイト、住宅サイトなどのテーマ別ホームページとの連携	○			
移住者のブログや移住者への取材記事の充実	○			
移住者や田舎暮らしをテーマとした専門誌における記事掲載	○			
一般の書籍・雑誌における紹介記事掲載	○			
テレビ番組を通じた地域の魅力発信		○		
移住相談会、移住セミナーの開催	○			
自治体（役所等）への相談窓口の設置		○		
都心での相談窓口の設置		○		
各地域の民間事業者・NPO による相談窓口の設置	○			
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	1 非 常 に 役 立 つ	2 や や 役 立 つ	3 あ ま り 役 立 た ない	4 全 く 役 立 た ない
気軽に来訪できるイベントの開催	○			
地域との相性を確認できる場の創出			○	
知人・友人からの口コミ		○		
その他 ()				

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問3. 移住政策のために政府や自治体に希望する制度について				
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような制度が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください） ※①から⑤以外に役立つと思う制度がありましたら「⑥その他」にご記入ください。	1	2	3	4
	非常に役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
① 住宅関連補助制度 引っ越し費用の補助、自宅購入費用の補助、一定期間の家賃補助、古民家や宅地の無償譲渡制度、増改築やリフォームの費用補助、固定資産税等の税金を一定期間免除する制度、空き家バンク制度、冷暖房等の設備費用補助等	○			
② 子育て関連補助制度 子供の医療費支援、赤ちゃん一時預かり所などの保育支援、入所料金無料などの保育料支援、学童保育無料等の支援、お出産祝いなどの制度、学校給食無料の制度、不妊治療等の助成、結婚・カップル支援制度、習い事費用の支援等	○			
③ 移住支援関連制度 移住者への資金補助、移住先までの交通費補助、都心部での移住相談窓口の開設	○			
④ 仕事関連の補助制度 起業への資金支援、漁業農業の習得支援、就農水産業者への資金支援、就農水産業の数年間のお試し期間制度、起業を支援するセミナーなどの制度、販路開拓の支援等	○			
⑤ 医療・健康関連の制度 高齢者への交通費支援、家庭への緊急通報システムの設置等	○			
⑥ その他（ ）				

《問1で①と回答された方へ》下記の問4～問6にお答えください。

問4. 移住決定の主な要因について（決定するまでに迷われた方はその理由もご記入ください。）

自由回答

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問5. 移住先での生計の立て方について

自由回答

(例) 島の長期農業研修を受講、島の役場職員として就職 等

問6. 就業体験終了後の相談先

○印	就業体験終了後に、移住について相談した方はいますか。 以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)
	① 家族に相談した
	② 就業体験の講師や役場の方に相談した。 (参考までに相談した方の名前をお聞かせください。)
	③ 特に相談はしていない
	④ その他 () ※その他 記載例：他の自治体の就業体験や移住セミナーに参加した。

《問1で②または③または④と回答された方へ》下記の問7～問8にお答えください。

問7. 移住先として、踏み切れない理由について

○印	以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください(複数回答可)。
	① 仕事関連が理由 うまく仕事ができるか不安、求める給与水準にない、現在の仕事のやりがいが高い 移住先では専門性を活かせない等
	② 生活関連が理由 暮らしにあった住居が見つかるか不安、買い物など日常生活の利便性 老後の暮らしや医療・福祉環境等
	③ 人間関係関連が理由 人間関係が不安、子育て環境の変化、現在の人間関係を維持したい等
	④ 情報不足関連が理由 どこから手をつけて良いのかわからない、移住後のイメージがわからない 移住先に関する情報が無い等
	⑤ コスト関連が理由 移住に向けた資金が無い、思ったよりも生活コストが下がらない 現在よりも子育て・スポーツ・文化・イベント等の行政サービスの低下が予想されるため等
○	⑥ その他 具体的に色々突き詰めると移住する必要が無い 他の移住先に決定した (参考までに移住先をお聞かせください： 都・道・府・県 市・町・村) その他 (未だ大学生という立場でこれから移住を検討します。)

II 三宅島農業就業体験の実施結果

問 8. 就業体験終了後の相談先について

○印	就業体験終了後に、移住について相談した方はいますか。 以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)
<input type="radio"/>	① 家族に相談した
<input type="radio"/>	② 就業体験の講師や役場の方に相談した。 (参考までに相談した方の名前をお聞かせください。)
<input type="radio"/>	③ 特に相談はしていない
<input type="radio"/>	④ その他 (酪農という方向で移住する考えで他のインターンに参加しました。九州の酪農ヘルパーインターン。) ※その他 記載例：他の自治体の就業体験や移住セミナーに参加した。

《 全員の方：ご記入をお願いします 》

問 9. 自由記述

- ・次回以降の東京諸島漁業農業就業体験への要望について
- ・今後の進路について
- ・相談したい事項について 等ありましたら、ご記入ください。

三宅島での農業体験から、三宅島の魅力を沢山知りました。
そんな中でも、火山の噴火による「酪農の衰退」が気になりました。
私が考えたのは、三宅島で酪農を再開させたいという事です。しかし、今の大学(生活)で学んでいることは酪農と全く関係のない分野なので、就職してから三宅島に移住を達成させるまでには多くの時間を要してしまうのが現実です。しかし、8, 9月の農業インターンの経験での思いや、三宅島に移住したいという気持ちは変わっていません。これからも、三宅島移住に向けて尽力していきます。よろしくお祈りします。

追記：

就職としては第一希望として酪農を考えています。今のところ、九州(熊本)で酪農をしごとにしつつ、学んでいく予定です。